

分野⑥その他

松崎おもしろ街づくり集団 (松崎駅前・商店街の町並み活性化)

<概要>

住 所 東伯郡湯梨浜町引地
(龍鳳閣館内)

代表者 伊藤 敏雄

構成員 さくら工藝品工房から中国庭園までの商店を含む松崎商店街の店主・妻・後継者を中心とした松崎地区の住民

(参考) 松崎地区の概要 (平成 22 年国勢調査)

人 口	1,213 人
世 帯 数	452 戸
高齢化率	32%



<取組の概要>

- ・12月から3月にかけて関西から温泉地へ観光客を呼び込む「カニバス直行便ツアー」の実施に合わせて、昭和の懐かしい街並みが残る松崎駅前や周辺の商店街ににぎわいを取り戻そうと工夫を凝らし活動を続けている。
- ・「心と体が和むまち」をテーマに、行政や商工会事業の資金援助に縛られない自由な発想をモットーに活動を続けている。
- ・明治以前から続く路上マーケット「三八市」(10月の3と8の付く日に開催されることから「三八市」と名付けられている)の出展と協力を行い、「三八市」の活性化に取り組んでいる。
- ・ブログを活用して、団体の取組等の情報発信を行う。

<取材MEMO (1)>

○取組に至る背景・経緯・目的

- ・カニバス直行便ツアーで、約 6 千人の観光客が東郷・はわい温泉を訪れる。その観光客のにぎわいを松崎に呼び込み商店街の活性化を図るため、平成 19 年 12 月に松崎おもしろ街づくり集団を発足。
- ・松崎の活性化を目的とし、情報の収集と調査及び会員相互の意見交換を行い、松崎の地域活性化の為の事業に積極的に参画又は実施する。



昭和初期の町並みが残る松崎商店街店



住人がふらりと立ち寄る店先

三八市は交流の場



海外の方も昼作りに挑戦



春は桜がなびます



夕日は絶景

分野⑥その他

松崎おもしろ街づくり集団

<取材MEMO (2)>

○取組に工夫・苦労した点

- ・観光客を街中散策に引き入れる工夫として、松崎の商店や観光スポットを分かりやすく掲載した町歩きマップを作成している。
- ・商店街店頭には、昭和初期の松崎地区の懐かしい風景写真が飾られており、街並みレトロギャラリーを演出している。
- ・観光客に喜んでもらえるよう趣向をこらし、酒の試飲会、駄菓子販売、手荷物預かり所や休憩所、足湯の設置に取り組んでいる。
- ・「カニバス直行便ツアー」「シルバーウィーク東郷池周辺イベント」には東郷池名産シジミのみそ汁のサービス、スタンプラリーを開催し、抽選でプレゼントを送付するなど大変好評である。

○取組の成果

- ・松崎おもしろ街づくり集団が、にぎわいを創出したことで、若い人が街を歩くようになった。また、魅力ある施設や店も次々と誕生し、商店街の活気につながった。各団体との連帯感も生まれ、点から線へ結ぶことができた。

<関わる主なプロジェクト>

- ・「ゆりはまを愛すプロジェクト」
特産品を活用したアイスクリームの開発と販売
- ・ウォーキングイベント
東郷湖をウォーキングコースとして周辺の見所・よりどころを紹介したマップ作り。
- ・三八市への出店と協力
- ・研修会の参加
「第30回地域づくり団体全国研修交流会 鳥取大会」
湯梨浜町分科会に実行委員長として参加するほか、年2回各種研修会に参加。

取材を行っての感想など一言コメント

豊屋さんでもある団長の伊藤さんの所に何うと町の人がいつもフラリと立ち寄っては世間話をして周囲に笑顔があふれています。「昼作り体験」では子どもから大人まで集まり、海外の方のリピーターもいらっしゃるのにビックリです。



伊藤 敏雄 団長

<代表者から一言>

まちなかでありますが、少子高齢化が進んでいます。しかし湖や公園もあり銀行、病院、買い物へのアクセスがよく、お年寄りが心地よく住むことができる環境です。春には「さくら工藝品工房」の桜、夏のトリアスロン大会、秋の「三八市」、年間通しての東郷湖周ウォーキングなど松崎の魅力を感じてもらいたい。

(HP : <http://blog.zige.jp/matuzaki/>)

<取材MEMO (3)>

○今後の取組内容・長期的な目標

- ・イベントに積極的に参加することで松崎商店街のPRを図っているが、イベントの時だけでなく、観光客が年間を通じて、松崎商店街を散策してもらえるような取り組みにしていきたい。
- ・東郷湖を中心としたロハスの視点でのエコツーリズムなども取り入れていきたい。池の周辺を散策したり、サイクリングができる工夫も考え、地域の住民にも活動の仲間に入ってもらえるよう働きかけていきたい。
- ・頼まれることがあれば積極的にPRイベント1つ1つを大きくしていきたい。

市町村役場の連絡先

〒 682-0723 鳥取県東伯郡湯梨浜町大字久留 19-1 湯梨浜町 企画課
電話 : 0858-35-5311 ファクシミリ : 0858-35-3245